周界警備 ・ 電子式コンサーティナ型レザーワイヤー

D-Concertina

L3 防護層 ・ 周界ライン

標準的なコンサーティナ型レザーワイヤーを検知ラインに変えます。ひずみゲージ式センサーが、切断やよじ登りが発生したゾーンを正確に通報します。



主なメリット

01　障壁とセンサーを一体化
コイルは従来どおり侵入者を阻止・遅延させ、センサーが警報ゾーンを正確に特定します。

02　新設・既設を問わずあらゆるコイルに対応
既設のコンサーティナワイヤー内に検知ワイヤーを2本後付けするか、新しいラインを一式で設置します。

03　過酷な屋外環境に対応
MIL T 152準拠の防食処理、−25 °C〜+72 °C、センサー10年保証。

仕組み

01　センサー支柱上のコイル
あらゆる径のコンサーティナ型レザーワイヤーを、ひずみゲージ式センサー付きのアームまたは支柱に取り付けます。

02　検知ワイヤー
2本のワイヤーをコイル内に通し、センサーに接続します。

03　検知
切断、よじ登り、15 kg以上の押圧によって張力が変化し、警報が発報されます。

仕様

コンサーティナワイヤー	あらゆる径の標準的なコンサーティナ型レザーワイヤー（オープン設計）
構成	後付け：既設コイル内に検知ワイヤー2本 ·新設：コイルとシステムを一括供給
コンサーティナセンサー	120 × 37 × 42 mm
フェンス延長	固定の上限なし（実用上の制約あり）
フェンス高さ	お客様の仕様に準拠
システムゾーン長	100 m以下
ユニット寸法	250 × 55 × 25 mm, 200 g
処理ユニット	最大32センサー
たわみ荷重	15 kg以上で警報作動
無電圧接点（ドライ接点）	N.O. & N.C. 1 A @ 48 VDC
電源	12 mA @ 48 VDC
通信出力	RS232
動作温度	+72 °C〜−25 °C
保管温度	+80 °C〜−32 °C
湿度	95 %

04 **監視センター**
警報と正確なゾーン情報が、現地、遠隔、または中央の監視センターに届きます。

防食	全部品にMIL T 152準拠の処理
雷・電気的過渡現象	MIL STD 9094
EMI & RFI	MIL STD 461, 462
誤報率（カタログ値）	1 kmあたり3か月に1回未満
センサーMTBF	4.7 × 10⁸時間
MTTR	30分
保証	センサー10年保証

入札仕様書の記述例

1. 一般事項

本システムは、D-FENCE Electronic Fencing and Security Systems Ltd.(ISO 9001:2015認証取得の品質マネジメントシステム)のD-Concertina、または本項のすべての要件を満たす承認済みの同等品とすること。

2. 機能

標準的なコンサーティナ型レザーワイヤーを検知ラインに変えます。ひずみゲージ式センサーが、切断やよじ登りが発生したゾーンを正確に通報します。

3. システムは以下を備えること

- **障壁と検知:** 突破が非常に困難なコイルに加え、正確な警報地点を監視センターに表示します。
- **後付けオプション:** センサー支柱にセンサーを設置し、既設のコンサーティナワイヤー内に2本のワイヤーを張ります。
- **新設オプション:** オープン設計のコンサーティナワイヤーと電子システムの両方を供給・設置します。
- **柔軟な管理:** 現地、遠隔、中央監視センター、またはモニタリングセンターから管理できます。
- **壁とフェンス:** 壁天端、壁の基部、または菱形金網フェンスや溶接金網フェンスに設置できます。

4. 技術要件

- **コンサーティナワイヤー:** あらゆる径の標準的なコンサーティナ型レザーワイヤー（オープン設計）
- **構成:** 後付け：既設コイル内に検知ワイヤー2本·新設：コイルとシステムを一括供給
- **コンサーティナセンサー:** 120 × 37 × 42 mm
- **フェンス延長:** 固定の上限なし（実用上の制約あり）
- **フェンス高さ:** お客様の仕様に準拠
- **システムゾーン長:** 100 m以下
- **ユニット寸法:** 250 × 55 × 25 mm, 200 g
- **処理ユニット:** 最大32センサー
- **たわみ荷重:** 15 kg以上で警報作動
- **無電圧接点（ドライ接点）:** N.O. & N.C. 1 A @ 48 VDC
- **電源:** 12 mA @ 48 VDC
- **通信出力:** RS232
- **動作温度:** +72 °C～–25 °C
- **保管温度:** +80 °C～–32 °C
- **湿度:** 95 %
- **防食:** 全部品にMIL T 152準拠の処理
- **雷・電気的過渡現象:** MIL STD 9094
- **EMI & RFI:** MIL STD 461, 462
- **誤報率（カタログ値）:** 1 kmあたり3か月に1回未満
- **センサーMTBF:** 4.7 × 10⁸時間
- **MTTR:** 30分
- **保証:** センサー10年保証

5. 検知シーケンス

1. **センサー支柱上のコイル:** あらゆる径のコンサーティナ型レザーワイヤーを、ひずみゲージ式センサー付きのアームまたは支柱に取り付けます。
2. **検知ワイヤー:** 2本のワイヤーをコイル内に通し、センサーに接続します。
3. **検知:** 切断、よじ登り、15 kg以上の押圧によって張力が変化し、警報が発報されます。
4. **監視センター:** 警報と正確なゾーン情報が、現地、遠隔、または中央の監視センターに届きます。

6. 提出書類

施工者は設置前に、製造者のデータシート、設置説明書およびゾーン配置図を提出し、承認を得ること。